

笛吹市第4次地域福祉活動計画 第1回策定委員会を開催しました!!

2021
8/3
Tue

『地域福祉活動計画』は、地域住民、ボランティア、民生・児童委員、シニアクラブ、地域福祉推進委員、区長、議員、子育て関係者、福祉関係団体などが、子どもから高齢者まで誰もが安心して暮らせる幸せあふれるまちづくりを目指して、住民が主体となって策定する民間の行動計画です。



策定委員からの生の声を地域の皆様にお届けします!!



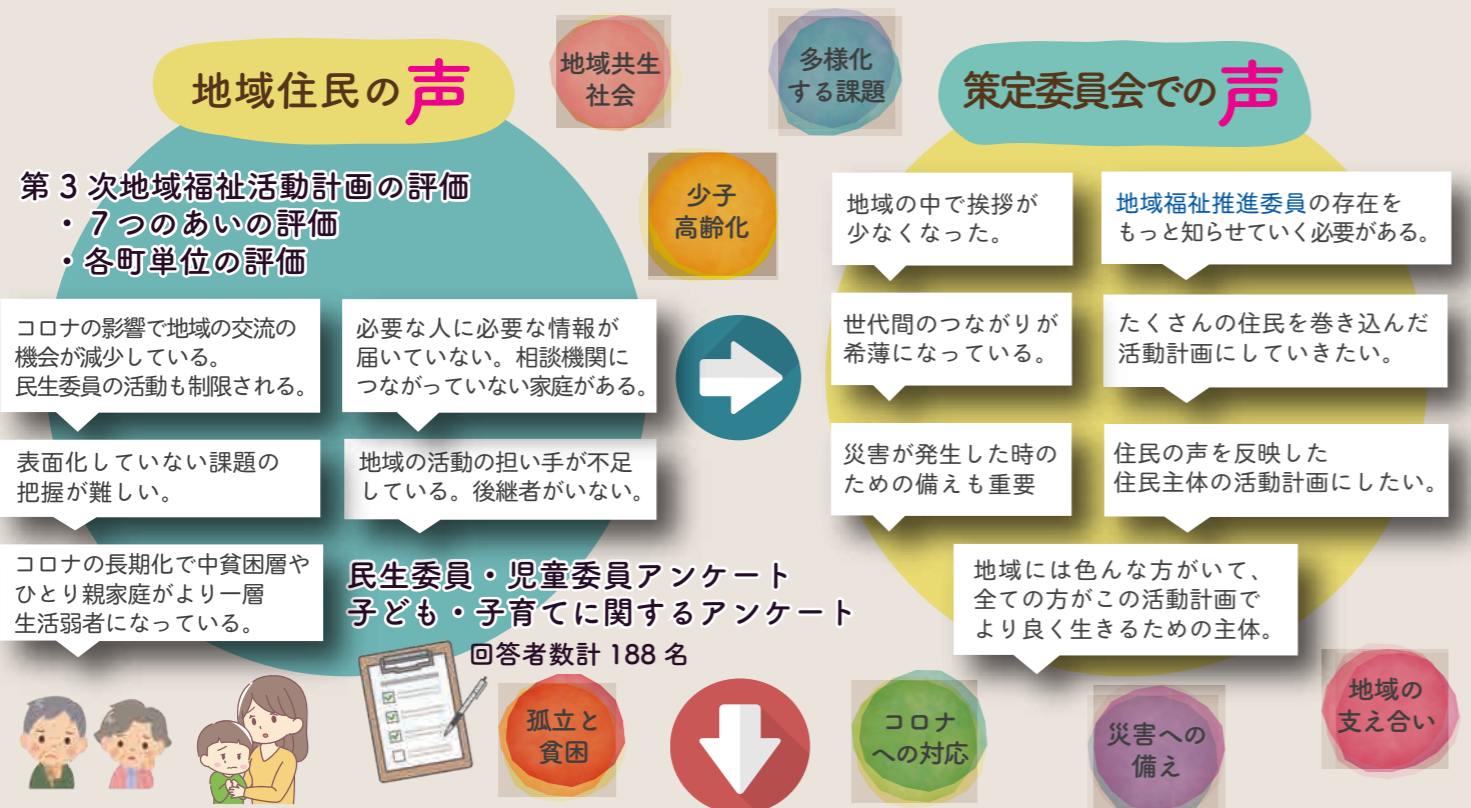
アドバイザーの渡辺先生から地域福祉活動計画についての講義をいただき、概要を共有しました!!

地域福祉の主体が住民であること、地域の中で「できること」を「できるだけ」「役割分担」しながら取り組んでいくための「指針」であるという理解が深まるよう、周知しながら進めていくことが大切だと感じています。

『共助』を醸成するための取り組みの手法として素晴らしいと思いました。

行政の計画と民間の計画の違いがわかったことがよかったです。

笛吹市の地域福祉にいま何が求められている??



笛吹市第4次地域福祉活動計画

笛吹市第4次地域福祉活動計画策定委員

- 宮澤 黎夫 (地域住民代表・地域福祉推進委員会代表) / 志村 直毅 (地域住民代表・山梨県議会議員) / 坂本 肇 (地域住民代表・地域福祉推進委員) / 小林 文人 (笛吹市連合区長会 会長)
- 霜村 守久 (笛吹市民生委員児童委員協議会 副会長) / 田中 勇 (笛吹市シニアクラブ連合会 会長) / 羽田 哲也 (笛吹市障害者団体連絡協議会 会長) / 雨宮 美枝子 (笛吹市ボランティア連絡会 会長)
- 星合 深妃 (KOREN ふえふき 代表) / 日高 せいこ (学識経験者・元笛吹市議会議員) / 新田 治江 (学識経験者・元笛吹市議会議員) / 武川 則幸 (笛吹市議会議員 教育厚生常任委員会 委員長)
- 西海 好治 (笛吹市保健福祉部 部長) / 橘田 尚 (笛吹市社会福祉協議会 常務理事) / 【アドバイザー】渡辺 裕一 (武蔵野大学 人間科学部 教授)

第3次計画の評価やアンケート結果を通じての気づきがたくさんありました!!

解決した内容、解決していない内容、本当に様々な事例があることをお示しいただいています。民生・児童委員の方々の活動が、いかに大変かが伝わってくるとともに、地域の中で住民が抱える課題が可視化されていると感じます。

地域の課題である「マンパワー不足」、「機会づくりの不足」、「潜在化している課題の把握ができていない」といった点について、活動計画の中で処方箋を考えていけたらと思います。

防災や地域のつながりといった課題への自由意見の多さも、地域福祉に取り組む中での必要性や優先順位の高さを示しているといえますので、活動計画の中に課題解決に向けた方策を盛り込んでいけたらと思います。

地域福祉推進委員(※)の存在と活動がよく分かりました。広く住民に知ってもらうことが必要だと思いました。

社協に嬉しいお声もいただきました!!

社協の業務量の多さと地域への貢献に対し感謝します。

細かく丁寧にまとめてあり、地域の課題がよくつかめました。

笛吹社協は、県内でも一番に子ども・子育てに力を入れてくれていると思います。感謝いたします。

『地域福祉推進委員』とは

笛吹市内の各町単位(7地域)に『地域福祉推進委員会』が設置されています。委員の任期は2年間で、笛吹社協会長より委嘱されます。現在、約160名の方が委嘱され、住みよい地域にするために、地域の良いところ・困っていることなどについて話し合いながら、地域住民の知恵やアイデアを出し合って、自分たちにできることを共有し、地域で様々な活動を実践しています。